

開催日時：平成21年6月1日（月） 16:00～18:30

場 所：大阪赤十字会館 3階 302 会議室

出席委員：池淵委員長, 佐橋委員, 中川委員, 堀野委員, 増田委員

## 1. 議 題

- (1) 前回議事概要確認
- (2) 河川整備委員会審議スケジュールについて
- (3) 一級河川大和川水系石川ブロックの整備計画について
- (4) 一級河川田尻川建設事業評価（事前）について
- (5) 一級河川淀川水系神崎川下流ブロック河川整備計画について

## 2. 概 要

○前回議事概要確認

**（まとめ）** 前回委員会議事概要（案）について確認を行った。委員会の了解を得て、ホームページに掲載することとなった。

○河川整備委員会審議スケジュールについて

**（まとめ）** 河川整備委員会審議スケジュールについて説明した。委員会の了解を得て、スケジュールに従い、審議をおこなうこととなった。

**（委 員）** 委員会の審議は、議題の調整や審議の効率化を図った上で、7回までとなるようお願いしたい。

（事務局）7回を基本とする。

○一級河川大和川水系石川ブロックの整備計画について

**（まとめ）** 一級河川大和川水系石川ブロックの河川整備計画（素案）の住民意見聴取の方法について審議いただいた。委員会での指摘事項を踏まえ、修正した上で、住民意見の聴取を行うこととなった。その後、住民意見を踏まえた整備計画（原案）を作成し、次回審議することとなった。

**（委 員）** モデルの誤差評価について、縦覧用資料においても記載すべき。

（事務局）参考資料に追記する。

**（委 員）** 縦覧期間中 HP へ掲載した整備計画の資料について、終了後、削除しないといけないのか。

（事務局）住民意見を踏まえ修正をする必要もあるため、削除するもの。なお、委員会資料についてはホームページに掲載しており、計画についても策定後にはホームページに記載予定。

(委員) 地元説明会当日用いるパワーポイントの資料についても、参考のために委員会にお示し願いたい。

(事務局) 次回委員会においてお示しする。

(委員) 整備計画の参考資料について、時間的視点がわかりにくいので、工夫願いたい。

(事務局) 目次を工夫することとする。

(委員) 今回の質問に対する対応をした上で、地元説明会等での意見聴取をお願いしたい。今回は、住民意見も踏まえた河川整備計画(原案)について審議をお願いしたい。

○一級河川田尻川建設事業評価(事前)について

(まとめ)

一級河川田尻川の事業評価(事前)について説明した。不足する資料について再度説明を行うこととなった。

(委員) 魚道機能を備えた落差工について、実施事例や構造について教えてほしい。

(委員) 全体土工量が大きくなるほうが、環境面への付加は大きくなる。

(委員) 水量が少ないと攪乱生態系にならず、みお筋が固定され、周りが陸地化されてしまうことが懸念されてしまう。

(委員) モニタリングについて、動物的なモニタリングも必要だが、事前の水理モニタリングも必要。

(委員) 既に整備した区間に対する評価が必要。

(委員) 整備区間1.1kmに要する年間維持管理費(予想)をお示しいただきたい。

(事務局) 水理流量や近傍類似河川の植生の状況など、提示できる資料を再度お示しする。

(委員) 今回の指摘事項を踏まえ、不足する資料を説明いただきたい。

○一級河川淀川水系神崎川下流ブロックの整備計画について

(まとめ) 一級河川淀川水系神崎川下流ブロックの河川整備計画について審議いただいた。委員会での指摘事項を踏まえ、修正した上で、次回審議することとなった。

(委員) 維持流量確保のために上流部の正常流量確保が必要としているが、当該ブロックとしてどのような対応をとるかの記載が必要。

(委員) 流下能力図において、将来計画である1/200流量の記載は必要か。

(事務局) 30年間で実施の内容を記載する箇所のため、記載は消去する。

(委員) 高潮計画における堤防の考え方を説明してほしい。

(事務局) 次回、堤防高の考え方について説明する。